

# 株式会社ジェイコム埼玉・東日本 群馬局 2019年度放送番組審議会 議事録

2019年度の放送番組審議会は2019年11月12日(火)に開催された。

## <放送番組審議会委員>

ご出席 (五十音順)

石 井 學 様	大 竹 良 明 様
竹 内 歳 雄 様	竹 中 三 郎 様
深 澤 る み 様	吉 田 雅 則 様

事業者側から局の現状報告及び J:COM チャンネルの取り組みについて説明があり、その後、審議番組について委員より意見が出された。

番組の審議 (石井会長による議事進行)

### ■ 審議番組「ジモスポぐんま」

(会長)

それでは「ジモスポぐんま」について各委員よりご意見をいただきたい。

(委員:話題の深堀)

ジモスポに関しては地元・子供たちを取り上げるのはとてもよい。親も祖父母も興味を持って見てもらえる。題材についても優勝チームではなくマナー賞をとったチームを取り上げる視点はよいと思う。その際、がんばっている子供たちがどう頑張っているかなどまで深堀してスポットライトを当てるとさらに面白いのではと思う。

(委員:マイナースポーツについて)

全体的によかった。小学校のスポーツとしてはサッカーや野球などが人気で、将来の目標をもって取り組んでいる子供が多いと思うが、ミニバスは小学校だけで終わってしまい期間が短い。最近はプロで活躍する人も出てきたので、こういった番組で取り上げているのはよいことだ。また、番組で還暦スポーツをやっているのを見て、私もこれからでもできるのではと思ったし、スポーツっていいなと元気をもらえた。今後の候補ではテニスやゴルフ、将棋もブームになってきているので子供を対象に将来に夢を持ってもらう意味で取り上げてはどうかと思う。

(事業者:取材先の選択についてご説明)

ミニバスはマイナーなところがあるが、楽しく頑張っているので番組をみて興味を持ってくれる人が増えていければよいと感じている。また、還暦弓道大会も70、80になっても

できるスポーツとして、弓道は年をとると精神を充実させてさらに強くなることができることをご紹介しますことで、生涯スポーツの良さを発信していきたい。

(委員:新しい発見)

番組自体はとてもよいと思う。地域の中で行われていても、知らないスポーツを知る良い機会となった。子供達にはスポーツを通して夢を気付いてもらえる、還暦スポーツについては番組を見ている方でも見たことで自分もやってみようと思ってもらえるのではないかと思う。題材については私たちの知らない世界、日の当たらないスポーツでがんばっている人を取り上げていただけると、やっている方も張り合いがでてよいと思う。要望としては紹介だけではなく子供にスポットを当てるなど参加者に深掘する回があってもよいのではと考える。

(委員:地元のプロ団体もPR)

番組自体はよい。番組構成は14分。紹介は2スポーツくらいが限度とすると、「ジモスポ」というくらいなので、地元のプロ団体の認知向上も必要なので、最後の2~3分に地元のプロスポーツ(サンダースやグリフィン等)も紹介していただけると子供たちも将来プロになりたいと思ってもらえるのではないか。

(会長:女性と高齢者スポーツ)

私も各委員と同じような意見なので特にはないが、もっと女性を取り上げていただければと思う。バスケットでは子供たちの成長を感じられた。

また、自分は育英大学での学長を任されており、教育学部の中でスポーツ専攻の科目があり、高齢者のスポーツに重点を置いた教育を行っているので番組に感銘を受けた。

## ■ 審議番組「ホームタウンぐんまにあ」

(会長)

次にコミュニティチャンネル全般について、ご意見をいただきたい。

(委員:社会的貢献)

高崎で4年に1回の獅子舞大会があることを知らなかった。番組で取り上げることで保存や伝承という意識を高められる社会的使命を感じた。記録映像にもなるし、今後は地域の取材からそういったものを発掘していただけると非常に社会的貢献度も上がると思う。

(委員:高崎のお祭り)

私はたかさき祭り実行委員会を40年やっているが、獅子舞は最近盛り上がっている。来年はオリンピックもあり、地域の歴史に対する意識が高まってきていると感じる。地域発掘が盛り上がってきている。ぜひ継続してほしい。山車保存会も維持が大変。若い経験者がぜひ指導者として協力してほしい。さらに今、高崎まつりも少子化で存続が難しくなってきている。

そういう意味でもジェイコムに情報発信、歴史伝承に一役買ってもらえるようもっと頑張ってもらいたい。私も昔から応援している。

(委員: 知らなかった情報)

全体的によかった。私は e スポーツを知らなかったが、教えてもらって今回初めて知った。さらに参加を障がい者に絞った大会を行っており、これを取材していただいてよかったと思う。「障がいを持っていてもできるスポーツなのでよかった。」というインタビューを聞いてとても良いことだと思った。

また、初めて高崎の獅子舞を見た。今まで知っているような獅子舞と違ったのでとても新鮮で勉強になった。ぜひ子供たちに受け継いでいってほしいと思う。

それに、ジェイコムでは毎年新サービスを開発し発信していてすごいと思う。

ジェイコムホームのサービスにはびっくりした。

(委員: 伝統文化のシリーズ放送)

障がい者 e スポーツ大会を番組で初めて知った。参加者から「体のハンデが関係ないのがよい」という言葉を聞いて、素晴らしいと思った。番組ではゲームしているところだけでなく参加されている方がどう感じたかを発信していたので、見ているほうも心を動かされると感じた。獅子舞の放送では机上の学びだけではなく伝統文化を大人から子供に継承していくことの大事さを考えさせられた。番組をみて子供が参加する、地域間での子供との関係を学ぶ機会も増える。そういう観点で、町内にある伝統文化をシリーズ化して放送していくこともよいのではないかな？

(委員: 話題の幅広さ)

全体の構成として温故知新ではないが、新しいものを取り上げながら獅子舞といった伝統、ラグビーの話題まで取り上げている、内容の幅広さを感じた。ぜひ今後はよいものはシリーズとして継続していってほしいと思う。

(会長)

本会では各委員から数多くの要望が出された。文化の継承やスポーツの話題から地域全体の活性化まで幅広い番組づくりを望まれている。今後の J:COM のコミチャンに期待している。

閉会

(事業者)

本日は各委員から貴重なご意見、ご要望をいただき、今後の番組制作に活かしていくと共に、更に地域の皆さんに期待されるチャンネルとなるよう努力していく所存である。

以上